

がんぽかわら版



痛みを感じる前に…! 「歯科健診」で歯を守ろう

歯科医院では歯の治療だけでなく、歯と口の健康を守るためのメンテナンスも行っています。むし歯や歯周病は自覚症状が出にくく、痛みを感じる頃には症状が悪化していることも…。定期的に歯科健診を受けて口腔内の健康状態をチェックし、早期発見・早期治療につなげることが大切です。

歯科健診では、どんなことをしてくれるの？



むし歯・歯周病を発見してくれる

初期段階のむし歯や歯周病は自覚症状がほとんど出ません。症状が悪化する前に発見することで、早期治療につなげます。



歯垢・歯石を除去してくれる

歯みがきだけでは取りきれない歯垢や歯石を除去します。また、フッ化物を塗布して、歯の再石灰化やむし歯予防を促します。



トラブルの芽を指摘してくれる

治療した詰め物や被せ物は使っているうちに経年劣化します。そのため、治療箇所やその周辺にトラブルが起きていないかを確認します。



歯のみがき方を指導してくれる

誤ったみがき方は、歯や歯ぐきにダメージを与えます。口腔内の状態を見てもらい、正しいみがき方を教わりましょう。

歯周病は全身の病気と関係している!

近年、歯周病が全身の病気と深く関係していることがわかってきました。これは、**歯周病菌やその菌が出す毒素が血液を通じて全身を巡る**ためです。

▼歯周病との関連がわかっている病気

動脈硬化

血管壁にコブができ、血管が詰まりやすくなる状態

狭心症・心筋梗塞

心臓の血管が狭くなったり詰まる病気。命にかかわることも

糖尿病

血糖値が高く、神経や目、腎臓に合併症が起る病気

その他の影響 認知症・肺炎・肥満・骨粗しょう症・低体重児出産 など

定期的に歯科健診を受けていない人は動脈硬化のリスクが高い!

55歳以上の日本人を対象とした研究※で、糖尿病や脂質異常症の有無、BMIなど、結果に影響を及ぼす可能性のある要因を考慮して分析したところ、定期的に歯科健診を受けていない人は、受けている人と比べて、**動脈硬化と判定されるリスクが2.16倍高くなる**ことが明らかになっています。

※東北大学大学院歯学研究所による研究(Journal of Periodontal Research 2022年4月6日掲載)

動脈硬化のリスクは約2倍!

歯科健診を受けている人

歯科健診を受けていない人

歯科健診を受けることは歯と口の健康維持に加え、**全身の健康を守る**ことにもつながります。今は痛みがないから大丈夫…と油断せず、歯科健診を受けて病気のリスクを抑えましょう。

定期健康診断時の歯科健診を受けてください!

2025年度から2026年度にかけての2年間で、全店舗(ユニー、UDR)にて歯科健診を実施します。各年度で約半数の店舗が対象となりますので、勤務店舗で歯科健診が実施される際は必ず受診してください。ご自身の口腔内の健康状態もわかりますよ!

歯科健診の詳細は、PPIHポータル内「健康診断 おまとめサイト」にてご確認ください。

歯と口の健康を保つためにも、**その後も定期的に歯科健診を受診**しましょう。

ascore卒煙プログラム

2026年2月28日(土)まで先着順にて受付中!

参加資格

当健保組合の加入者
※スマホでアプリを利用できる方

参加費用

0円 当健保組合が費用を全額負担します
※通信等にかかる費用は除く

詳細はこちら



禁煙説明文



アプリダウンロード

個人向け健康ポータルサイト「MY HEALTH WEB」



あなた専用の健康情報をお届け!

ログイン・初回登録はこちら▶▶▶

PCからは 当健保組合のホームページ内「MY HEALTH WEB」バナーをクリック



ご家族にも健康診断をおすすめください

年に1回受診できる健康診断(特定健診、がん検診)のご案内をしています。

対象者

当健保組合にご加入の40歳以上の被扶養者(ご家族)・任意継続者

5月中旬にご自宅へご案内をお送りしました



公示 選定議員変更のお知らせ 当健保組合の選定議員が変更となりましたのでご報告します。氏名:原 真人 所属:株式会社UCS 適用日:2025年4月1日 (敬称略)



健保組合のホームページをご覧ください。
<https://www.unygruppenpo.or.jp/>

ユニグループ健保

検索

2025.6.1発行

ユニグループ健康保険組合

編集発行責任者:荒居昭治